

平成 26 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名	株式会社 T & C ホールディングス
代表者名	代表取締役 田中茂樹 (コード番号 3832)
問合せ先	取締役 松本貞子 (TEL. 03-5443-7489)

Cardio3 BioSciences Asia Holdings, Ltd. との心臓形成幹細胞療法にかかる 業務委託契約書締結に関するお知らせ

当社は、本日、Cardio3 BioSciences Asia Holdings, Ltd. (以下、C3BS Asia 社) と心臓形成幹細胞療法の日本での臨床(※)を推進するために業務委託契約を締結することを決議し、当該契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務委託契約締結の理由

C3BS Asia 社は、ベルギーに本社を置き NYSE ユーロネクストブリュッセル と NYSE ユーロネクストパリに上場している再生医療ベンチャー Cardio3 BioSciences (以下、C3BS 社) の関連会社です。現在、C3BS 社は、欧米諸国において心不全に対する心臓形成幹細胞療法の臨床研究を行っており、すでに欧州 (ベルギー、セルビア、スイス) 及び米国では治験の最終段階であるフェーズ 3 に入っており、C3BS Asia 社は、心臓形成幹細胞療法のアジアでの臨床(※)を目指しております。

心不全とは、動脈硬化などにより血流障害が起きると心筋が壊死に陥ることで心筋梗塞になり、壊死した心筋は収縮しないため、残りの心筋がそれを補うために強く拍動しますが、壊死が広範にわたると心臓本来の働きであるポンプ機能に障害が発生し、最終的には安静時にさえ十分な血液を送り出すことができなくなる状態をいいます。血栓溶解剤や血管形成術等により初期の損傷に対する生存率は上がっていますが、最終的に心不全へと向かってしまうことは避けられません。そこで C3BS 社は、収縮性を失った細胞を修復するため心筋細胞の再生を試みる治療法 (C-Cure) を開発しました。これは、Cardiopoiesis という独自のリプログラミングプロセスによって、患者の骨髄から採取した幹細胞を心筋細胞に分化させ、同社開発の専用カテーテルによって心筋内に投与することで損傷を受けた組織を修復させ、心機能の回復を促すものです。この治療法は、Mayo Clinic (<http://www.mayoclinic.org>) が開発した技術を基礎としております。Mayo Clinic は、米国の時事解説雑誌 U.S. News & World Report において、2014 年から 2015 年の米国でのベストホスピタルに選ばれた、世界でも屈指の医療機関で、C3BS 社の設立母体のひとつであり株主です。

C3BS Asia 社は、アジアにおける事業展開を目的に、C3BS 社と C3BS 社の株主である麦

迪舜医療集团有限公司 (Medisun Holdings Ltd、以下、Medisun 社) により設立された企業です。Medisun 社は、香港メインボードに上場する国盛投資基金有限公司 (Nationa Investments Fund Ltd.) の出資を受け、再生医療、トップクラスの病院や医療センターの研究、事業化等に関してグローバルな投資を行っております。Medisun 社の会長である Danny Wong 氏と当社取締役である王は古くからの仕事仲間で、当社代表取締役である田中は、平成 22 年 10 月頃に王から Danny 氏を紹介されたのをきっかけに交流が続いており、当社はその関係から平成 26 年 6 月に C3BS Asia 社の今後の事業展開を知り、本件業務委託について検討を開始いたしました。C3BS Asia 社としては、世界に先駆けて再生医療を実用化すべく関連法律 (「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」 (再生医療新法) 平成 26 年 11 月 25 日施行) が整備された日本において C-Cure の臨床 (※) を行うことを望んでいたところ、当社が再生因子を使った再生医療の事業化に取り組み、すでに当社の関連医療機関で臨床 (※) をスタートさせ、その過程で得たノウハウやネットワークを有していることから、C3BS Asia 社が日本で C-Cure の事業化を推進するために必要となる業務の委託先として、当社を選択したものであります。当社としては、将来、C-Cure に再生因子を組み合わせた治療法の可能性があり、C3BS 社または C3BS Asia 社、Medisun 社、Mayo Clinic とのさらなる関係強化を視野に当該業務を受託することといたしました。

(※)ここでいう「臨床」とは、患者に接して診察・治療を行うことを指します。

2. 業務委託契約の内容

C3BS Asia 社は、日本で心臓形成幹細胞療法に関する事業を展開するため、当社に以下の業務を委託し、当社はこれを独占的に受託することによって C3BS Asia 社の事業展開に協力します。

- (1) GMP (医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準) 準拠の幹細胞製造施設のリストアップ及びその選別
- (2) (1) の施設で製造される製品のライセンス管理及び医療機関への提供
- (3) 心臓形成幹細胞療法に関する製品の日本での販売承認の取得
- (4) (3) により販売承認を得た製品の日本での販売承認の取得
- (5) (1) から (4) に付随する一切の業務

3. C3BS Asia 社の概要

(1) 名称	Cardio3 BioSciences Asia Holdings, Ltd.
(2) 所在地	14th Floor Great Eagle Centre 23 Harbour Road, Wanchai Hong Kong
(3) 代表者の役職・氏名	Chairman Danny Wong
(4) 事業内容	再生医療による心血管疾患の治療法の実用化
(5) 資本金	5 百万香港ドル (70 百万円 1 香港ドル=14 円換算)
(6) 設立年月日	2014 年 7 月
(7) 大株主及び持株比率	麦迪舜医療集团有限公司 70% C3BS 社 30%

(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(参考) C3BS 社の概要

(1) 名称	Cardio3 BioSciences (http://www.c3bs.com)	
(2) 所在地	Relations Rue Edouard Belin 12, 1435 Mont-Saint-Guibert, Belgium	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Christian Homsey	
(4) 事業内容	再生医療による心血管疾患の治療法の研究開発と実用化	
(5) 資本金	24,576 千ユーロ (3,416 百万円 1 ユーロ=139 円換算)	
(6) 設立年月日	2014 年 7 月	
(7) 大株主及び持株比率	Tolefi SA 32.23% PMV-TINA 8.11% Medisun Holdings Ltd. 8.08% Mayo Foundation 4.85%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(参考) Medisun 社の概要

(1) 名称	麦迪舜医療集团有限公司 (Medisun Holdings Ltd.) (http://www.medisunholdings.com)	
(2) 所在地	14th Floor Great Eagle Centre 23 Harbour Road, Wanchai Hong Kong	
(3) 代表者の役職・氏名	Chairman Danny Wong	
(4) 事業内容	投資業	
(5) 資本金	10 百万香港ドル (140 百万円 1 香港ドル=14 円換算)	
(6) 設立年月日	2014 年 3 月	
(7) 大株主及び持株比率	Danny Wong 50% 国盛投資基金有限公司 30%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

取締役会決議日：平成 26 年 9 月 26 日

契約締結日：平成 26 年 9 月 26 日

業務受託開始日：平成 26 年 9 月 26 日

5. 今後の見通し

本業務委託契約書締結による当社業績に与える影響は軽微と考えますが、今後の取組みの状況により業績に与える影響が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

6. (参考)

平成 25 年 11 月期連結実績

(千円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
平成 25 年 11 月期 連結実績	481,615	△309,858	△247,245	△192,490

以 上